

2019年9月28日

第6回農工大大会

プログラム 1.2

プログラム 1.0 からの変更点は黄色マーカーで示しています。
プログラム 1.1 からの変更点は緑色マーカーで示しています。

東京農工大学オリエンテーリング部

0. ご挨拶

(有) ヤマカワオーエンタープライズ

山川克則

「与える喜び」

オリエンテーリングは与える側と与えられる側が同じ土俵で、役割交代しながら行うという他のスポーツにはない大きな特徴があります。競技引退後に組織運営側に回るというのではなく、競技もするしある時は運営もするというスタイルです。これはオリエンテーリング発祥の地の教本でもこのスポーツのユニーク性として誇りをもって紹介され、世界最大の大会 O-Ringen でもその理念が具現されています。この理念に従えば、大会開催もできて一人前のオリエンティアということになりますが、一人ではたいしたことはできないのでクラブの組織力が必要になります。大会開催に至る一連の組織的運営の取り組みは、人間形成という観点からも非常に社会的成長を促すものとなります。そして大会開催を成功させて参加者から満足の声が寄せられた時、大会開催者ももっと大きな喜びがじんわりとこみ上げてくるのです。

その大会開催が発展の過程で成長差が顕著になっていた時代がありました。作図ツールの OCAD が進化し、GPS も導入され、地図もコースもどんどん高度化され、それなりのレベルが要求されるようになる中、大会開催できる能力が、地域クラブにおいても大学クラブにおいても限られたところになっていったのです。

そこで、人材の供給元である大学クラブを、どこも等しく大会が開催できるように育成しなそうと生み出されたのがこのプログラムです。このプログラムを利用した大学は、その後は自前大会に踏み切り、また地域クラブに入って先導的リーダーシップを発揮する人材を多く輩出するようになりました。それが今回で第7弾となりました。前回はクラブ創設以来 20 数年を経て初めて大会を開催に立ち上がった茨城大だったのですが、その成功に 21 年間大会開催ができなかった東京農工大はきっと触発されるに違いないと思っていました。茨城大大会の会場で声をかけたらすぐに乗ってきてくれました。茨城大の時もその大学なりの特徴ある大会（おもてなしがテーマ）を目指しましたが、今回も同様、東京農工大らしい収穫祭ノリのお祭り大会を志向しているとのことで指導する私としてもどんな仕掛けをしていくのか非常に楽しみです。

さてこの大会開催を通じた日本学連の新規地図作成事業ですが、今後は利用クラブの地図調査能力の伸長も過程の中に入れ込む進化形を目指してみたいなと思っています。もちろん地図作成こそが一番のハードルなので、今までのように（学連の予算を使って）プロに作成してもらおうというのもありますが、加えてそのプロの取組みを身近で感じながら一緒に経験を積んで成長してけるようなプログラムを考えています。大会開催を決意するにはまだまだハードルも高いクラブもあるでしょう。何か思いたったら私まで一度相談してみてください。

【前日練習会のご案内】

同じ日光域内のトレイン「日光和泉」で涉外問題が発生しております。大会前日（過去に走った地図などを持って無届で）自主的に練習することはさらに涉外問題をこじらせますので固く禁じます。練習の機会を持ちたい方は以下の自主練習会が届けられておりますので、これにご参加下さい。

集合：9月28日（土） 11:00 高畑運動広場駐車場

参加費：1000円程度 当日集金します

内容：

11:00～ 参加者全員で設置、拠点に移動

11:45～ 各自、ミドルレース ※フリースタート、計時なし
終わり次第メニュー開始 2種類

14:30～ 撤収

15:30 解散

申込・連絡先 堀田 hottaryo1228@gmail.com 9月26日までに連絡下さい。

<この項文責：山川>

実行委員長挨拶

大会実行委員長 石坪夕奈

この度は第6回東京農工大学大会にご参加いただき誠にありがとうございます。本大会は日本学連新規地図作成事業計画第7弾を利用させて頂き、東京農工大学として21年ぶりに大会を開催する運びとなりました。

毘沙門山拡大リメイクということでLクラスでは普段入らない毘沙門山の西側のエリアも使用します。西側にある30m級の巨岩は他では見られない光景で圧巻されます。クラスは多様な難易度・距離のものを用意いたしましたので2週間後に滋賀で行われる全日本ミドル&ロング大会に役立てていただけたらと思います。

また、東京農工大学の食農ゼミという団体による自家製ベーコンの販売や地元のお店からのクラフトビールの販売など、レースはもちろんレース後も皆様に楽しんでいただけるように頑張ります。

最後になりましたが、ご後援・ご協力いただいた団体、企業をはじめ、大会開催にあたりご協力いただいた地元の方々など本大会にご支援いただいた皆様に厚く御礼を申し上げ、挨拶とさせていただきます。



第6回農工大大会マスコットキャラクター：びしゃモン

目次

| | |
|-----------|----|
| 1. 大会概要 | 4 |
| 2. 交通案内 | 5 |
| 3. 会場 | 7 |
| 4. 受付 | 8 |
| 5. 競技情報 | 9 |
| 6. 競技の流れ | 12 |
| 7. 大会イベント | 16 |
| 8. 注意事項 | 18 |
| 9. お問い合わせ | 18 |

1. 大会概要

- 正式名称 第6回東京農工大学オリエンテーリング大会
- 開催日 2019年9月29日(日) (雨天決行・荒天中止)
- 会場 栃木県日光市豊岡運動公園体育館(日光市大桑町136)
- 主催 東京農工大学オリエンテーリング部
- 大会役員
 - 実行委員長 石坪 夕奈 (東京農工大学2016年度入学)
 - 運営責任者 板橋 侑樹 (東京農工大学2017年度入学)
 - 競技責任者 小池 剛大 (東京農工大学2017年度入学)
 - 渉外責任者 押切 嶺於 (東京農工大学2017年度入学)
 - 広報責任者 稲邊 穂乃香 (東京農工大学2017年度入学)
 - 会計責任者 小野 裕登 (東京農工大学2016年度入学)
 - コース設定者 早川 徹彦 (東京農工大学2015年度入学)
 - イベントアドバイザー 大塚 弘樹 (東京農工大学1999年度入学)
- 後援 日本学生オリエンテーリング連盟、関東学生オリエンテーリング連盟
栃木県オリエンテーリング協会、日光市、日光市教育委員会
- 監修 ヤマカワオーエンタープライズ(YMOE)
- 協賛 株式会社ニチレイ
ファーマーズ・フォレスト、日光ろばたづけ製造本舗
八ヶ岳レジャーセンター大泉
- タイムスケジュール
 - 9:00 駐車場開場
 - 9:15 会場開場
 - 9:30~11:30 当日申込み受付
 - 11:00 トップスタート
 - 11:00~14:30 体験会受付
 - 12:00 出店オープン
 - 13:00 スタート閉鎖
 - 13:15 地図返却、地図販売開始
 - 15:00 フィニッシュ閉鎖、表彰式開始
 - 15:15 調査依頼締切
 - 16:00 会場閉鎖

2. 交通案内

- 会場
豊岡運動公園体育館
(〒321-2411 栃木県日光市大桑町 136)
- 公共交通機関をご利用の方
東武鬼怒川線「大桑駅」から徒歩3分。
西口のみ交通系 IC カード利用可能です。
西口から会場までは右図の通りです。



地図データ：Google

- 時刻表 (参考)

【往路時刻表】

| 下今市駅 発 | | 大桑駅 着 |
|-----------|----------------|----------|
| 8:48 | - 東武鬼怒川線 普通 - | 8:59 |
| 9:26 | - 東武鬼怒川線 普通 - | 9:35 |
| 10:46 | - 特急 リバティ会津※ - | 10:54 |
| 10:53 | - 東武鬼怒川線 普通 - | 11:03 |
| 11:13 | - 東武鬼怒川線 普通 - | 11:22 |
| 11:57 | - 東武鬼怒川線 快速 - | 12:04 |

【復路時刻表】

| 大桑駅 発 | | 下今市駅 着 |
|----------|---------------|-----------|
| 14:20 | - 特急 リバティ会津 - | 14:28 |
| 15:07 | - 東武鬼怒川線 普通 - | 15:15 |
| 15:29 | - 東武鬼怒川線 快速 - | 15:36 |
| 15:40 | - 東武鬼怒川線 普通 - | 15:49 |
| 16:18 | - 特急 リバティ会津 - | 16:27 |
| 16:42 | - 東武鬼怒川線 普通 - | 16:52 |
| 17:22 | - 東武鬼怒川線 普通 - | 17:30 |

※ 特急リバティ注意事項

特急リバティは全座席指定ですが、下今市以北（下今市～大桑～会津田島）のみご利用の場合に限り、特急券をお持ちでなくても乗車できます。
乗車券のみでご乗車の場合、特急券をお持ちのお客様がいる場合は座席をお譲りください。
詳しくは東武鉄道ホームページ、もしくは駅係員にお尋ねください。

協賛：ファーマーズ・フォレスト



○ 自家用車でお越しの方

駐車場は日光宇都宮道路「今市 IC」から約10分です。

駐車場については下記の通りです。

・ **第一駐車場（豊岡運動公園駐車場）**

第一駐車場は抽選により決定しました。当選者は連絡した駐車番号を紙に書き、車外から見えるようにしてください。駐車場は非常に狭いため、注意してください。

・ **第二駐車場（大桑小学校グラウンド）**

要項2では大谷川河川敷としていましたが、会場近くの大桑小学校に変更しました。

第一駐車場の抽選から漏れた方、第二駐車場希望する方は役員の指示に従い駐車してください。

バイクの方は第二駐車場をご利用ください。

駐車場から会場までのテープ誘導はありません。第二駐車場から会場までは徒歩約5分です。

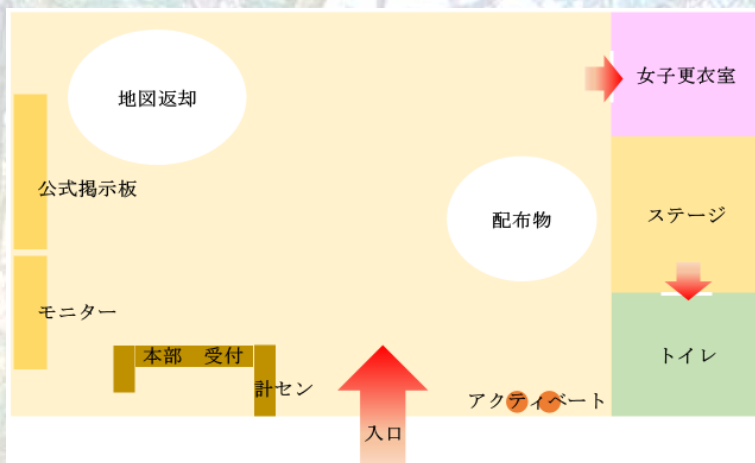
・ **駐車場への案内図**



地図データ：Google

3. 会場

○ 体育館内レイアウト



○ 体育館外レイアウト



○ トイレ



地図データ：Google

体育館に男女のトイレが1つあります。
外のトイレは男女兼用のトイレが3つありますが、
大会参加者の利用は左図のように規制します。
地元住民の方も利用します。

青丸：男子トイレ

赤丸：女子トイレ

○ 地図販売

13:15 から受付にて1枚500円で販売します。

○ 注意事項

公式掲示板にて競技に関する情報、プログラムからの変更点をお知らせします。確認してください。

体育館の器具庫が女子更衣室となります。男子更衣室はございません。

会場近くや駅にコンビニはありませんので、注意してください。（会場で軽食の販売があります。）

ごみは各自持ち帰るようお願いいたします。

貴重品の管理は各自でお願いします。

盗難などのトラブルに関しては、主催者は一切の責任を負いません。

泥をしっかりと落としてから、体育館に入ってください。

4. 受付

○ 事前申込み

ステージ前の配布物を各自お取りください。

○ 当日申込み (9:30~11:30)

受付にて所定の用紙に必要事項を記入し、お申込みください。

全クラスで当日申込みに対応します。数に限りがありますのでご注意ください。

なお、当日申込みは表彰の対象となりません。

| 参加者 | 参加区分 | 参加費 |
|------------------------------------|----------|-------|
| 上級者・中級者・初級者 (EL、ES、AL、AS、BL、BS) | 一般 | 5,000 |
| | 大学生 | 4,500 |
| | 大学生(新人) | 4,000 |
| | 中高生 | 3,000 |
| 初心者 | 個人(N) | 1,000 |
| | グループ(G) | 2,000 |
| | レンタルEカード | 300 |
| | 体験会 | 300 |

※ 要項 2.1 より変更した箇所は赤字で示しています。

○ Eカード忘れ・番号変更受付

マイEカードを忘れた方は受付にて300円を支払い、レンタルEカードをお受け取りください。

番号変更をご希望の方は受付にてお申し込みください。

○ コンパス貸出

プレートコンパスのレンタル希望される場合、当日受付にお伝えください。

その際、保証金として2000円を頂き、返却時に返金します。

○ 配布物

配布物は以下の通りです。

- ・ 会場からスタート地区までの誘導用地図
- ・ バックアップラベル
- ・ Eカード (レンタルされた方)

○ 代走について

代走を認めます。当日に受付までお申し付けください。なお、代走者は表彰の対象となりません。

5. 競技情報

○ 過去の気象情報

| 年月日 | 平均気温 (°C) | 最高気温 (°C) | 最低気温 (°C) | 降水量の合計 (mm) | 日照時間 (時間) | 平均風速 (m/s) |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-------------|-----------|------------|
| 2014/9/29 | 18.5 | 26 | 11.6 | 0 | 10.8 | 1.5 |
| 2015/9/29 | 17.1 | 23.8 | 12.9 | 0 | 6.8 | 1.3 |
| 2016/9/29 | 20.1 | 24 | 15.5 | 2.5 | 0.3 | 0.7 |
| 2017/9/29 | 15.3 | 21.9 | 10.1 | 0 | 10.1 | 1.3 |
| 2018/9/29 | 16 | 18.6 | 13.9 | 5.5 | 0 | 0.8 |

観測地点：今市、北緯 36 度 43.6 分、東経 139 度 40.6 分、標高 414 m

参考：気象庁「過去の気象データ」<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>

○ 競技形式

ポイントオリエンテーリング形式（ロングディスタンス競技）

EMIT 社製電子パンチングシステムを使用（マイ E カード使用可能）

○ 使用地図

「毘沙門山」

（日本学連新規地図事業第 7 弾、2019 年リメイク）

縮尺 1：10,000 または 15,000

等高線間隔：5 m

走行可能度：4 段階表示

地図記号：ISOM2017 準拠

コントロール位置説明：JSCD2008 準拠

地図サイズ：A4（ポリ袋密封済み）

地図作成者：宮西優太郎，坂野翔哉，田中徹，高橋ひなの，山川克則

○ 特殊記号

| | |
|------|---------|
| ○ | 炭焼き窯あと |
| + | 墓 |
| //// | ビニールハウス |

○ ISOM2017 逸脱事項

- 判読性向上のためパープルハッチを掛けていませんが、耕作地は全て立ち入り禁止です。
- 通行不可能な水域に堰がかかっている表記の箇所がありますが、実際は橋のようになっており、堰の上は通行することができます。



地図上での橋の様子



実際の橋の様子

○ コントロール位置説明

スタート2分前枠にてコントロール位置説明表を配布します。
コントロール位置説明表の寸法は縦 250 mm×横 60 mm 以内です。

○ JSCD2008 逸脱事項

測定が困難であるため、高さ 10m 以上の岩のサイズは「>10.0」と表記します。

高さ 10m 以上の岩のサイズを「>10.0」と表記するとしましたが、測定できたため通常通りの表記となっています。

○ テレインプロフィール

本テレインは標高約 350～587 m に位置し、毘沙門山 (587 m)、茶臼山 (517 m) を含む急峻な山塊とその裾野から成る。裾野には概して道が発達しており、比高 20～40 m の山塊が点在する。沢底には複雑に水系が入り組み、一部では崖が発達している。植生は、見通しが良く走行可能度の高いエリアと、藪や下草が発達したエリアが混在する。また、一部には山肌が露出し岩の多い斜面も見られる。今回、23 年ぶりに拡大リメイクされたテレイン西部の新規エリアは、毘沙門山から伸びる片斜面から成り、見通しは良く走行可能度は概して高い。なお、斜面上の高さ 30 m 級の巨岩が見どころである。

○ クラス

| クラス | 距離 (km) | 登高 (m) | 優勝設定 (分) | 地図縮尺 | 競技時間 (分) |
|-----|---------|--------|----------|------------|----------|
| MEL | 9.2 | 490 | 75 | 1 : 15,000 | 150分 |
| MAL | 6.1 | 405 | 60 | | |
| MBL | 4.8 | 340 | 50 | | |
| MES | 4.9 | 190 | 40 | 1 : 10,000 | 120分 |
| MAS | 3.9 | 150 | 35 | | |
| MBS | 2.5 | 90 | 30 | | |
| WEL | 6.1 | 385 | 65 | 1 : 15,000 | 150分 |
| WAL | 4.5 | 295 | 60 | | |
| WBL | 3.7 | 260 | 50 | | |
| WES | 4.1 | 170 | 40 | 1 : 10,000 | 120分 |
| WAS | 2.7 | 135 | 35 | | |
| WBS | 2.1 | 75 | 30 | | |
| N/G | 1.6 | 50 | 30 | 1 : 10,000 | 120分 |

※ 要項 2.1 より変更した箇所は赤字で示しています。

当日申し込みでLクラスにエントリーする方で、12:30 以降に出走する場合競技時間が 150 分以下となる場合がございます。予めご了承ください。

○ 救護所・給水所




競技エリア内に役員を配置した救護所を2箇所設けます。救護所には救急セット、給水があります。役員による処置を受けた場合、失格となります。

上記の救護所に加え、無人の給水所を設けます。


各クラスの給水所の通過想定は以下の通りです。ただし、ルートによっては通過しない給水所もあります。

| クラス | 給水位置 (%) |
|-----|--------------------|
| MEL | 14, 47, 66, 81, 90 |
| MAL | 17, 25, 41, 64, 88 |
| MBL | 13, 31, 52, 84 |
| MES | 27, 64 |
| MAS | 23, 52, 81 |
| MBS | 24, 36, 63 |
| WEL | 17, 55, 84 |
| WAL | 31, 52, 81 |
| WBL | 16, 38, 78 |
| WES | 31, 75 |
| WAS | 33, 71 |
| WBS | 28, 42 |
| N/G | 37, 62 |

○ 誘導

| 誘導 | 誘導方法 | テープの色 |
|-------------|---------|---|
| 会場→スタート地区 | 地図+青テープ |  |
| 競技エリア内誘導 | 赤白ストリーマ |  |
| フィニッシュ地区→会場 | 地図+紫テープ |  |

○ 競技中立入禁止

| | | |
|------------|--------|---|
| 競技エリア内立入禁止 | 青黄色テープ |  |
|------------|--------|---|

○ 服装及びシューズ

公序良俗を乱す服装での出走は禁止します。シューズの指定はありませんが、ピン付きシューズを使用する場合は野球場、会場付近の芝生の上を歩くことを禁止します。

熊鈴の携行を推奨します。

○ 調査依頼

競技に関して疑問が生じた場合、参加者は調査依頼を行うことができます。受付までお越しく下さい。調査依頼は15:15まで受け付けます。

6. 競技の流れ

○ スタート

・ 会場からスタート地区まで

会場にてEカードの動作確認を済ませておいてください。アクティベートユニットは会場入って右側にあります。

会場からスタート地区まではマーカーコーン、地図、青テープ誘導で徒歩約30分(2.1km)です。

| | |
|---------|------------------|
| マーカーコーン | 会場から運動公園入口、徒歩約3分 |
| 地図誘導 | 0.9 km、徒歩約11分 |
| 青色テープ誘導 | 1.2 km、徒歩約16分 |

スタート地区はあまり広くないため、ウォーミングアップは誘導区間で行ってください。誘導地図はスタート地区で回収します。

誘導中に2車線道路を渡る箇所があります。車に注意して横断歩道を渡ってください。

・ スタート

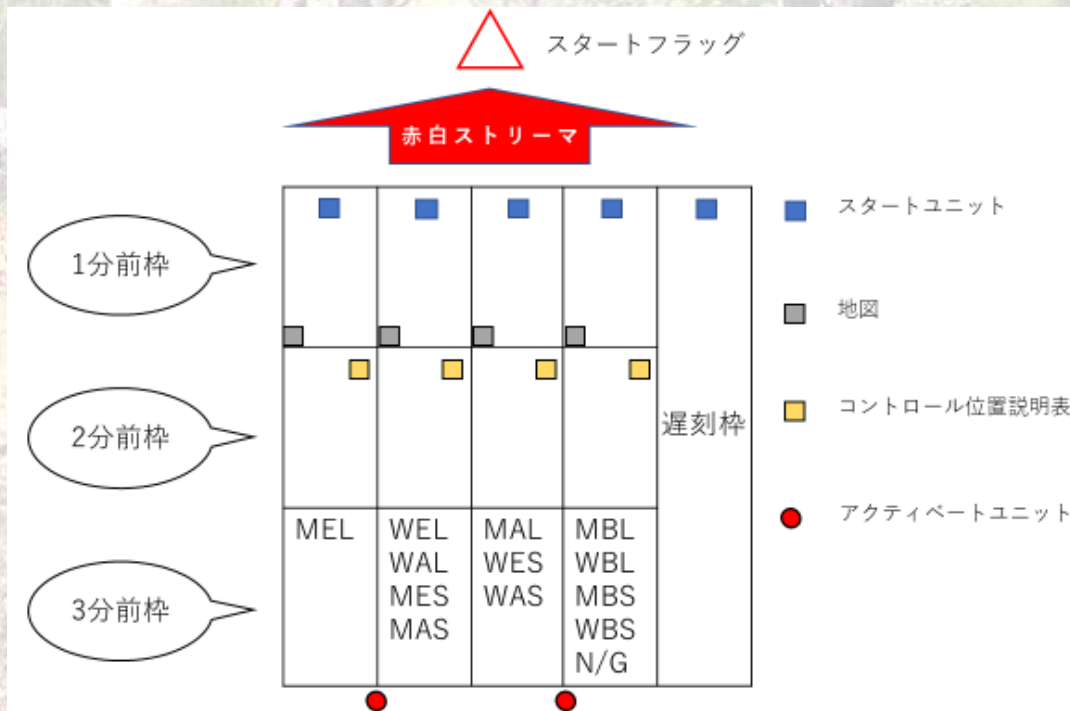
スタートフラッグまでの誘導は赤白ストリーマです。

Eカードを所持していない選手は出走できません。

スタートするまでマップは伏せて置いてください。

スタート閉鎖は13:00です。それ以降の出走は認められません。

・ スタート地区レイアウト



- **スタートの流れ**

- 【スタート3分前枠】

- 3分前になりましたらEカード番号、Eカードの動作の確認を行い、自分の出走クラスに対応する枠にお入りください。

- Eカードの故障が疑われる場合は、役員にEカードの交換を申し出てください。

- 【スタート2分前枠】

- 出走クラスのコントロール位置説明表を各自でお取りください。

- 【スタート1分前枠】

- 自分の出走クラスのマップを取り、足元においてください。

- 役員の指示に従ってEカードの動作確認を行ってください。

- 10秒前になりましたらEカードをスタートユニットにセットし、合図と共に出走してください。

- **遅刻**

- 遅刻者は役員に遅刻した旨を伝え、指示に従ってください。

- 遅刻者はスタートリストの出走時刻から出走したものとして計時を行います。また、運営の責任によって遅れた場合はこの限りではありません。

- 通常の出走の選手が優先されます。そのためすぐに出走できない場合があります。

- **その他**

- 給水所を設けます。適宜ご利用ください。その際に出たゴミはスタート地区のゴミ入れに入れてください。

- スタート地区からフィニッシュ又は会場への荷物輸送はしません。

- **競技中**

- **計時に関して**

- EMIT社の電子パンチングシステム(Eカード)を使用します。1番コントロールから順に回り、ユニットにEカードをパンチしてください。途中で間違ったコントロールでパンチしても正しい順番で回ったことが確認できれば完走と認められます。間違ったコントロールでパンチした場合は、その後正しいコントロールでパンチしてください。

- **競技時間**

- 競技時間内にフィニッシュを通過しなかった場合は失格となります。競技時間を超えた場合は直ちに競技をやめ、速やかにフィニッシュに向かうようにしてください。競技時間の厳守をよろしくお願ひします。

- ※ Lクラス (MEL、MAL、MBL、WEL、WAL、WBL) の競技時間は150分です。

- ※ S、N、Gクラス (MES、MAS、MBS、WES、WAS、WBS、N、G) の競技時間は120分です。

- **立入禁止区域**

地図内に表記してある立入禁止区域・私有地には絶対に立ち入らないようお願いします。
競技エリア内の立入禁止区域に青黄テープで囲われたものがあります。
立入禁止区域への立ち入りが判明した場合には失格となります。

- **注意事項**

競技エリア内に傾斜が急な箇所があります。怪我をしないよう十分に注意してください。
競技エリア内に害獣よけ柵があります。今後テレインを使用できなくなる可能性もありますので、壊さないように注意し、もし壊してしまった場合は必ず申し出て下さい。



害獣除け柵の様子

- **フィニッシュ**

- **ラストコントロールからフィニッシュまで**

ラストコントロールからフィニッシュまでは赤白ストリーマに従ってください。

足場の悪い箇所があるため、注意してください。また、最後の直線は20m以下となっています。

赤白ストリーマに従わなかった場合は失格となる場合があります。

全クラスパンチングフィニッシュです。

Eカードをフィニッシュユニットにパンチした時点で競技終了として計時します。

フィニッシュユニットにパンチしない場合は失格となります。

- **地図回収**

本大会では、スタート閉鎖時刻の前にフィニッシュされた方を対象に地図回収を行います。

競技終了後、役員の誘導に従って地図に名前、クラス、所属を記入の上、該当する箱に入れてください。

地図返却は13:15頃から会場内にて行います。

返却場所についてはプログラムの会場レイアウトをご覧ください。

- **フィニッシュから会場まで**
会場までは、紫テープ誘導及びフィニッシュ地区で配布される地図に従ってください。徒歩約 15 分（1.1 km）です。
公道及び市街地を通行しますので、地元の方へのご配慮をお願いします。
- **E カード読み取り**
フィニッシュ後、会場にて E カード読み取りを行います。
会場に戻りましたら計算センターに E カードを提出してください。
その際、会場のアクティベートユニットには近づかないように注意してください。
コントロールの不通過は計算センターにて通知いたします。
読み取り後、マイ E カードは返却し、レンタル E カードは回収します。
- **フィニッシュ閉鎖**
フィニッシュ閉鎖時刻は 15 : 00 です。
競技が終了していない場合にも必ず 15 : 00 までにフィニッシュを通過してください。
棄権される方はフィニッシュを通過するか、役員にその旨を伝えてください。
15 : 00 までにフィニッシュの通過が確認されなかった場合には、未帰還者として捜索対象となります。
万が一フィニッシュを通過せず会場へ戻られた場合は必ず計算センターまで伝えてください。
- **その他**
競技に関する調査依頼は会場の受付で承ります。



7. 大会イベント

～会場外イベント～

【体験会】

農工大オリエンテーリング部が新たに調査したスプリントマップを用いて、オリエンテーリング経験者も楽しめるスプリント競技を提供いたします！

ロングだけでなくスプリントの練習もできちゃいます！

今回限りになるかもしれないトレインでどなた様もお楽しみください！

- **日時** 2019年9月29日（日）
11:00～14:30
- **開催地** 豊岡運動公園
(栃木県日光市大桑町 136)
- **参加費** 日光市民、小学生以下（及びその同伴者）は1コース無料です。
2コース目からは300円です。
そのほかの方は1コース300円です。
- **参加条件** どなたでも参加できます。
小学校4年生以下の方は保護者同伴必須です。
- **持ち物** 歩きやすい靴と服装、タオル、飲み物
コンパスは無料で貸し出します。
- **使用地図** 新規作成予定
縮尺 1:1,500
- **コース**
 - ・ かんたん（小学生以下向け）
 - ・ ふつう（中学生以上の初心者向け）
 - ・ むずかしい1（経験者向け）
 - ・ むずかしい2（経験者向け）すべて1km未満の短いコースです。
- **体験会の流れ**

体験会当日の11:00から14:30までの間に豊岡運動公園体育館前にて受付を行います。オリエンテーリング未経験者の方は受付完了後すぐに講習会を行い、その後体験会開始となります。ゴールの後、貸し出したコンパスは回収します。

【販売】

○ 団体紹介

会場前の駐車場スペースにて模擬店を設営し、飲食物等の販売を行います。

- ・ ファーマーズ・フォレスト (ソフトドリンク類、クラフトビール)
- ・ ハヶ岳レジャーセンター大泉 (オリエンテーリング用品)
- ・ 東京農工大学 食農ゼミ (自家製焼きベーコン)

～会場内イベント～

【大会グッズ販売】

○ グッズ紹介



Tシャツ

1,500円

ドライ素材

SS/S/M/L/LLの5サイズ

バッグ

1,000円

キャンパスノート

本体：約W36×H37×D11 cm

持ち手：約2.5×5.6 cm

(A4が入るくらいのサイズ)

クールマフラータオル

1,300円

サイズ：90×20 cm

(水に濡らして冷たくなるタオル)

○ 販売方法

・ 事前申し込み

事前申し込みをされた方は、当日受付にて代金をお支払いください。

・ 会場販売

大会当日、会場受付にて販売いたします。
数に限りがございます。

【表彰式】

MEL、WEL、MAL、WAL、MBL、WBL、MES、WES、MAS、WAS、MBS、WBS クラスは3位まで、
N、Gクラスは1位のみ表彰いたします。

特別表彰に関しては当日に公式掲示板で発表します。

8. 注意事項

- テレイン及び会場内は火気厳禁です。
- レンタルEカードを紛失された場合は実費をお支払いいただきます。
- 参加者が本人または第三者に与えた損害に対して、主催者側はその責任を負いません。
- 本プログラムは予告なしに変更されることがあります。
- 荒天などでやむを得ない場合は主催者の判断で大会を中止します。中止の場合は大会当日 6:00 までに大会 HP および大会 Twitter にてお知らせします。その場合、参加費の返金は致しません。
- 忘れ物は後日、大会 HP 及び大会 Twitter にて公開します。忘れ物に気づいた場合は、1 週間以内に問い合わせ先までご連絡ください。連絡のないものについては処分します。
- 本大会では、保険に加入しておりますが、補償額には限度があります。当日は各自で、健康保険証のご持参を奨励します。
- 地元の方にお会いした時には競技中を含め挨拶をしてください。また、地元の方の迷惑になるような行為は慎んでください。
- 申し込みの際にいただいた個人情報は本大会の運営のみに利用いたします。

9. お問い合わせ

お問い合わせは以下の連絡先までお願いします。

可能な限りメールにて連絡してください。返信は下記のメールアドレスからとなります。

ただし、大会当日に関しては、終日電話での連絡をお願いします。

メールアドレス tsubo.yuuna@gmail.com

電話番号 090-1247-4960

(実行委員長：石坪 夕奈)

<大会公式 HP>

<https://taikai-noukouolc.jimdofree.com/>

<大会公式 Twitter>

https://twitter.com/noukoudai_6st

<大会公式 Instagram>

<https://www.instagram.com/bisyamon929/>





つめたいから、 あたたかくなれる。

できたてのアツアツを凍結させたり。
食材を冷凍して長持ちさせたり。
氷が大好きなペンギンくんたちも
ビックリの凍らす力で、おいしさを生みだす。
それがニチレイの「冷力(れいりょく)」です。
ニチレイは、この「冷力」をつかって、
さまざまな事業を展開しています。
新しいアイデアで生みだした健康的なおいしさを、
日本最大の低温物流ネットワークで、今日もあなたの食卓へ。
これからもニチレイはおいしさを、
みんなのあたたかい笑顔につなげていきます。

<http://www.nichirei.co.jp/>



おいしい瞬間を
届けたい

アスリートとサポートスタッフのみなさんへ。

なぜ、私たちにとって、アンチ・ドーピングの
知識や活動が必要なのでしょうか？

アンチ・ドーピングは、たんに
「不正する人を見つけ、不当な勝利を防ぐ」ための活動ではありません。

アンチ・ドーピングは、スポーツを成り立たせている
「みんながフェアであること」を守るためにあります。
全員がフェアでなければ、そもそもスポーツは成り立たない。
すべての人が、スポーツに参加し、公平に競い合うことができる。
その権利を守るために、アンチ・ドーピング活動があります。

そして、もうひとつ、アンチ・ドーピングは、
「スポーツが生み出す価値」を守るためにあります。
挑戦する心、相手へのリスペクト、そこから生まれる友情、
そんな、社会にとっても大切な価値を守るためにあります。

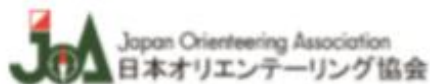
フェアであることを守り、スポーツの価値を守る。
そのいちばん中心となるのが、アスリートとサポートスタッフのみなさんです。
みなさんが、フェアであることをつねに誇りに思い、
その大切さを、世の中に示すこと。
それこそが、スポーツの発展を支え、よりよい社会をつくる力になります。

フェアであることの誇りを胸に、すばらしいスポーツの価値を、
ともに広めていきましょう。



勝利を超える価値がある

スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。



公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構